

脅威はプラットフォーム横断に — いまこそエフセキュアのテクノロジーを

(2013年3月26日ヘルシンキ発 — フィンランド本社発表資料抄訳)

サイバー犯罪者は Windows 以外にも狙いを広げています。エフセキュアのテクノロジーと専門家がモバイルを含むマルチプラットフォームの脅威に他に例のない方法で立ち向かいます。

複数のプラットフォームを狙ったオンライン脅威が猛威を振るうと予想されています。エフセキュアのスキャンテクノロジーと専門家はこの脅威に対処するため、他に例を見ない方法で備えを固めています。

フェイスブック上の Mac、アップル、そしてマイクロソフトへの最近の攻撃は、サイバー犯罪者たちの狙いが Windows だけではなくなったということの警鐘となりました。一度に2つ以上のプラットフォームを狙うことは、既にアドウェアやスパムでは普通ですが、マルウェアでも一般的になりつつあります。サイバー犯罪者たちは Java のようなクロスプラットフォームのプログラミング言語を使ってマルウェアを作り、改ざんされたウェブサイトを用いてウェブサイトの訪問者のオペレーティングシステムを見分けたうえで、プラットフォームに合わせてマルウェアファイルを仕掛け、広告を表示させ、詐取用のウェブサイトのリダイレクトさせ、または金銭を詐取しようとします。

「多くのプラットフォームを狙った攻撃は、犯罪者にとって賢い方法です。それは、多くのユーザを攻撃できるからです」とエフセキュア セキュリティ研究所で主席研究員を務めるミッコ・ヒッポネンは述べています。「Mac、Linux、モバイルも攻撃対象となっている中で、Windows だけを止めるのはいかながなものでしょうか？」

プラットフォームを基本としない唯一のテクノロジー、そして専門性

プラットフォームを横断するクロスプラットフォームの脅威にはクロスプラットフォームの保護が必要で、エフセキュアのユニークなスキャンテクノロジーはそのためにあります。エフセキュアの Hydra スキャンおよび検出エンジンと URL レピュテーションデータベースはプラットフォームを基本としていません。ユーザがウェブサイトアクセスすると、データベースがそのサイトのレピュテーションをチェックします。そして実際に脅威があると、アクセスに使っているプラットフォームに関わらずそれを認識します。改ざんされたサイトにアクセスすると Hydra エンジンが起動して、Java エクスプロイトのようなクロスプラットフォームの脅威をブロックします。

マルウェアの温床となっている最大のシステムである Windows の保護は、クライムウェアエコノミー全体に対して優れた可視性を提供し、Mac やモバイルの保護にも役立っているとエフセキュア セキュリティ研究所でセキュリティ・アドバイザーを務めるショーン・サリバンは述べています。「私たちはマルウェアの海全体を見ています。単に池を見ているわけではありません。」サリバンは一例として、フェイスブック、アップル、マイクロソフトへの攻撃に言及しています。「当社のテストでは、関連する複数の Java エクスプロイトがブロックされました。これはエフセキュアの検出方法が脆弱性に基づく汎用的なもので、特定のサンプルによるものでないからです。」

すべてのオンラインセキュリティ会社が同様の技術を持っているわけではないとサリバンは述べています。Mac やモバイルだけを対象としている会社のクロスプラットフォーム脅威への対応力は限定的です。PC 向けセキュリティベンダがモバイル向けベンダを買収したなど、PC 向けとモバイル向けのテクノロジーを別々に持っているセキュリティベンダもありますが、いずれはそれを統合しなければなりません。エフセキュア セキュリティ研究所は、クロスプラットフォームの専門知識を持ち、それに対処するための多くのアナリストを擁しています。ここでは Mac や Android の専門家が Windows の専門家でもあるのです。また、クロスプラットフォーム言語である Java を専門に研究しているアナリストもいます。

それだけでなく、エフセキュアのクロスプラットフォーム保護の実績は、そのモバイルセキュリティの始まった 2001 年にまで遡ります。「私たちは他のどの会社よりも長くクロスプラットフォームエンジンテクノロジーとプラットフォームに対してニュートラルなバックエンドに携わっています」とヒッポネンは述べています。

エフセキュアの PC、スマートフォン、タブレット向けのオールインワン保護については、http://www.f-secure.com/ja/web/home_jp をご覧ください。

*エフセキュアの社名、ロゴ、製品名は F-Secure Corporation の登録商標です。

*本文中に記載された会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

エフセキュア株式会社 会社概要



<http://www.f-secure.co.jp/>

エフセキュアは、IT 先進国フィンランドで 1988 年に設立されて以来、23 年にわたりセキュリティ製品に取り組んでいる業界の先駆者で、世界規模でセキュリティサービスを提供しています。1999 年に OMX ヘルシンキ証券取引所に上場し、以来、順調に成長を続けている株式公開企業のひとつです。

エフセキュア株式会社は、エフセキュア社 100%出資の現地法人として設立され、以降、増収を続けながら順調に企業規模を拡大しており、2009 年 5 月に日本法人設立満 10 周年を迎えました。

会社名:	エフセキュア株式会社
カントリーマネージャ:	アリエン・ヴァン・ブロックランド
所在地:	〒107-0052 東京都港区赤坂 2-11-7 ATT 新館 6F
設立:	1999 年 5 月
事業内容:	セキュリティ関連製品・サービスの販売およびサポート

本件に関するお問合せ先

エフセキュア株式会社

マーケティング部

Tel: 03-5545-8942 Fax: 03-5545-8945

Email: japan@f-secure.co.jp

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-11-7 ATT 新館 6F

URL: <http://www.f-secure.co.jp/>

Blog: <http://blog.f-secure.jp/>